

# 大阪府市場だより

第321号  
(平成30年11月26日)  
発行  
大阪府中央卸売市場協会  
茨木市宮島1-1-1  
TEL (072) 636-3698  
FAX (072) 636-3699  
MAIL: 36983699@iaa.itkeeper.ne.jp

祝  
**2025万博 大阪開催決定!!**



絵: 「アボカド」 機野 由美 (機丸運送)

議題1、開場40周年記念市場まつり実行委員会の細田 喜代司委員長から、「皆様のご支援、ご協力により、素晴らしい天候にも恵まれ、安全上の問題もなく、盛会裏に終えることができました」「場内の皆様のご協力の下、18道府県のJA、4水産メーカー、事業連携大学の出展、梅花中学校・高校のチャリティーディング、市岡高校のバスケットボール阿波踊りなどの皆様が大いに盛り上げていただきました。改めてお礼申し上げます」「会場レイアウトを変更し、できるだけ来場者に楽しんでいただけるスペースを増やすことを考えておりましたが、それでも狭く感じるほど、多くの方にご来場いただき、また、楽しんでいただきました」と挨拶しお札を述べられた。山口議長は、「会場レイアウトに工夫を凝らすなど細田カラーを出していただき、非常に良かった」と述べられた。

議題2、管理センターの宮前統括から、4ページのとおり報告があった。

宮前統括から今回初めて守口真商工会議所が12月3日に「大阪シリーズ第2弾—大阪府中央卸売市場の見学とエキスピシティ散策」のテーマで市場見学されるとの紹介があり、年間3000人に上る市場見学の受け入れを行っていることの報告があつた。また、禁煙対策のため警備員の方も禁煙指導員に指定しているが、違反者に対する通告書の交付が14件(人)再違反者に対する警告書の交付が1件(人)であったことが報告され、禁煙対策への取り組みへの協力要請があつた。第1回市場施設等整備構想検討委員会を11月26日9時30分開催予定との報告があつた。

議題3、その他で田中食品流通センター常務から、「第22回こだわり食材市場大感謝ゼール」が12月23日(日)に開催されることが報告された。

次に、事務局から、来年の年賀交歓会を1月5日(土)9時から管理棟7階大会議室で開催する案が示され、了承された。

余田府次長から2025万博開催地が11月23日に決定されるが、これに伴い誘致関係グッズ等は使用できなくなるとの報告があつた。

**市場まつりの成功を報告**  
定例常駐代表者会議





# 開場40周年記念 市場まつりが大盛況!!



三木市場協会理事長



竹内大阪府副知事



細田市場まつり実行委員長

ご来賓の皆様	(敬称略)
衆議院議員	足立 康史
衆議院議員 (代理秘書)	原田 けんじ 中井 健次郎
大阪府議会議員	冨山 勝成
大阪府議会議員	松本 利明
大阪府議会議員	うらべ 走馬
大阪府議会議員	中野 剛
大阪府議会議員	山本 大
茨木市議会議長	垣見 大志朗
茨木市議会議長	桂 瞳子
北部支店長	川岡 栄一
大阪シティ信用金庫	福岡 洋一
中央信用組合	北川 克之
指定管理者評価委員会	小野 雅之
大阪府の皆様	（敬称略）
大阪府副知事	竹内 広行
大阪府環境農林水産部長	竹柴 清二
部落解放同盟大阪府連合会	沢良宜支部長 小西 貢
専務理事	木村 正文
委員長	加藤 司

大阪府商工会議所	北部支店長 酒井 克之
部落解放同盟大阪府連合会	木村 正文
専務理事	酒井 克之
委員長	木村 正文
大阪府の皆様	（敬称略）

大阪府中央卸売市場では、11月11日(日)、開場40周年を記念する市場まつりを開催した。秋晴れの好天に恵まれ、府や市町の広報紙、ラジオや新聞折り込みチラシなどの広報により来場いたしました方々で会場内は大盛況となった。8時前には、場内放送が開始され、当日のスケジュールなどが追手門学院大学の学生さんにより放送された。8時30分には市場まつり実行委員会の細田喜代司委員長が「この茨木の地に40周年を迎えてまいります」梅花中学高校の「レイディース」によるチアリーディングや府立市岡高校のブラスバンド・天水連の阿波踊りを紹介後、「全国の产地、メーカー様、そして事業連携大学様のご出展をいただき、当市場の事業者も皆様に満足いただけますように、お買い得感満載の新鮮で安全なものを取り揃えています」と述べ、高らかに開会を宣言した。

同時に、チアリーディングのダイナミックな元気と勇気、笑顔があふれる演技に歓声が上がった。

オープニングセレモニーでは、三木博司市場協会理事長が「当市場は40周年を迎えることができました。これもひとえに関係各位の日々の努力添えのお陰と改めて感謝とお礼を申し上げます。毎年開催させていたいおります。市場開放デーのイベントをより盛大に開催いたします。ご来場の皆様方にますお買得感、満足感を味わっていただけますよう関係者同対応いたしておりますので、おおいに楽しんでいただきたい」と挨拶。

竹内大阪府副知事が「時代の三要素に合わせて確かつ迅速な事業の推進に努め、全国に先駆けて指定管理者制度を導入し、民間ノウハウを活用した効

率的な管理運営業務を担っていただいている。府としてはこれまで以上に連携を強め、安全・安心な生鮮食料品の流通拠点としての機能を一層発揮できるよう努めたい」と挨拶された。出席のご来賓の紹介の後、来賓と主催者、マスコットキャラクターのすだちくん／くまモン、もずやん、せりちゃんや大阪の天水連の皆様も参加して記念撮影が行われた。

青果と水産、飲食コーナー等にエリア分けされた会場では、来場者が思い思いの売場などに列を作った。青果では旬の野菜果実が青果仲卸により販売され、18道府県のJAが特産品の展示即売を行い、試食品が多数提供された。水産コナーでは、マグロの解体即売、うなぎのかば焼き、サケのちゃんちゃん焼き、水産メーカーの試食や販売が大人気だった。

青果の若手MTMの会が実施する1枚100円のスピードくじでは特等が黒毛和牛、1等がメロン等が当たり、空くじなしに加えて、サプライズ賞として松茸詰合せを7人に提供するところで長蛇の列ができ、多くの喜びの声が聞かれた。

そのほか、お寿司や好み焼、タコ焼きなどのコーナーもあり、楽しく飲食されている姿が目立った。

教育・緑日コーナーでは、事業連携している追手門学院大学の学生さんたちによる模擬せりや緑日、成蹊短期大学のパウンドケーキ販売などがお子様連れの人気を呼んでいた。また、徳島県の農水産物をPRする「新鮮なっ! とくしま号」では、鳴門金時焼芋などの試食が3回にわたって行われ、来場者の人気を呼んでいた。

大阪の天水連の社員40名からなる阿波踊りが、2度にわたって会場内を練り歩き、その迫力を披露した。

来場者573名からアンケートの回答をいただいたが、「また来たい」との意見が94%を超えていた。

には市場まつり実行委員会の細田喜代司委員長が「この茨木の地に40周年を迎えてまいります」梅花中学高校の「レイディース」によるチアリーディングや府立市岡高校のブラスバンド・天水連の阿波踊りを紹介後、「全国の产地、メーカー様、そして事業連携大学様のご出展をいただき、当市場の事業者も皆様に満足いただけますように、お買い得感満載の新鮮で安全なものを取り揃えています」と述べ、高らかに開会を宣言した。

同時に、チアリーディングのダイナミックな元気と勇気、笑顔があふれる演技に歓声が上がった。

オープニングセレモニーでは、三木博司市場協会理事長が「当市場は40周年を迎えることができました。これもひとえに関係各位の日々の努力添えのお陰と改めて感謝とお礼を申し上げます。毎年開催させていたいおります。市場開放デーのイベントをより盛大に開催いたします。ご来場の皆様方にますお買得感、満足感を味わっていただけますよう関係者同対応いたしておりますので、おおいに楽しんでいただきたい」と挨拶。

竹内大阪府副知事が「時代の三要素に合わせて確かつ迅速な事業の推進に努め、全国に先駆けて指定管理者制度を導入し、民間ノウハウを活用した効率的な管理運営業務を担っていただいている。府としてはこれまで以上に連携を強め、安全・安心な生鮮食料品の流通拠点としての機能を一層発揮できるよう努めたい」と挨拶された。出席のご来賓の紹介の後、来賓と主催者、マスコットキャラクターのすだちくん／くまモン、もずやん、せりちゃんや大阪の天水連の皆様も参加して記念撮影が行われた。



